

参考様式

## 建築物エネルギー消費性能基準への適合に係る軽微な変更説明書 (住宅・仕様基準)

(第一面)

年 月 日

一般財団法人 ふくしま建築住宅センター 様

申請者氏名

申請に係る住宅の建築物エネルギー消費性能基準への適合について、建築基準法施行規則第3条の2に該当する軽微な変更がありましたので、変更の内容を報告します。

(1) 住宅の名称					
(2) 住宅の所在地					
(3) 確認済証交付年月日・番号	令和	年	月	日	第 号
(4) 軽微な変更の内容					
1 省エネ性能等を					
<input type="checkbox"/> 向上させる変更、または同一の性能であることが明らかな変更					
<input checked="" type="checkbox"/> 低下させる変更					
2 変更概要					
<input checked="" type="checkbox"/> 外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更→(第二面)に記載					
<input checked="" type="checkbox"/> 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更 →(第三面)に記載					
(5) 備考					
誘導仕様基準→仕様基準へ変更					
(注意)	受付欄				
1. この説明書は、「住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準（以下「仕様基準」という。）」を用いた住宅の完了検査申請の際に、申請に係る住宅に軽微な変更があった場合に、完了検査申請書の第三面の別紙として添付してください。					
2. (4) 変更の内容において、「外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更」にチェックした場合には第二面に、「一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更」にチェックした場合は第三面に必要事項を記入した上で、変更内容を説明するための図書を添付してください。					
3. 仕様基準に定める仕様に該当しない変更を行う場合、別途所管行政庁あるいは登録省エネ適合性判定機関による省エネ適合性判定が必要となりますのでご注意ください。					

(第二面)

## [外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準に係る変更]

- 変更内容は、□チェックに該当する事項となる

断熱構造とする部分の変更

外皮の断熱性能等の変更

開口部の断熱性能等の変更

その他 ( )

- 上記□チェックについて具体的な変更の記載欄

誘導仕様基準→仕様基準へ変更

詳細は別添の図書参照

- 添付図書等

上記のような全面的な変更の場合は、  
変更した図書名をできるだけ具体的に  
ご記入ください

- 仕様表、矩計図
- 各種カタログ等の資料

(注意) 変更内容は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした事項については、具体的な変更内容を記載した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

(第二面)

## 一次エネルギー消費量に関する基準に係る変更

- 変更内容は、□チェックに該当する事項となる

 暖房設備

変更内容記入欄

誘導仕様基準→仕様基準へ変更  
詳細は別添の図書参照

 冷房設備

変更内容記入欄

同上

 全般換気設備

変更内容記入欄

同上

 照明設備

変更内容記入欄

同上

 給湯設備

変更内容記入欄

同上

・添付図書等

上記のような全面的な変更の場合は、  
変更した図書名をできるだけ具体的に  
ご記入ください

設備機器表

各種カタログ等の資料

(注意) 変更となる設備は、該当するものすべてにチェックをすることとし、チェックをした設備については、変更内容記入欄に概要を、第三面別紙に必要事項を記入した上で、変更内容を示す図書を添付してください。

**省エネ基準適合 チェックリスト**

作成者:	記入日:
年 月 日	
<b>地域の区分</b> <input type="checkbox"/> 4地域 <input type="checkbox"/> 5~7地域	
建設地: 郡道 府県 町村	

**1 断熱材の熱抵抗R**

+P.8~13

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗R [m²K/W]	適合 不適合
屋根	□ 軸組充填: R≥4.6	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥4.6			
	□ 外 壁: R≥4.0		mm	
天井	□ 軸組充填: R≥4.0	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥4.0			
	□ 外 壁: R≥4.0		mm	
壁	□ 軸組充填: R≥2.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥2.3			
	□ 外 壁: R≥1.7		mm	
床	□ 軸組充填: R≥3.3	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥3.1			
	□ 外 壁: R≥2.5		mm	
床 (その他の部分)	□ 軸組充填: R≥2.2	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥2.0			
	□ 外 壁: R≥2.5		mm	
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)※	□ 軸組充填: R≥1.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥1.7			
	□ 外 壁: R≥1.7		mm	
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)※	□ 軸組充填: R≥0.5	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥0.5			
	□ 外 壁: R≥0.5		mm	

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

**(住宅・仕様基準)記載例②****2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率U  
と日射遮蔽対策**

+P.14~15

部位	基準値	製品名	窓(ドア)アクリル 熱貫流率U [W/(m²K)]	窓(ドア) 遮蔽率	窓(ドア) 日射遮蔽率 U(%)	窓(ドア) 遮蔽率 η(%)	適合 不適合
4地域	US3.5	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5~7地域	US4.7	製品名 (又は建具とガラスの種類) ※別紙参照	U	η			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
ドア	US3.5 5~7地域 US4.7	製品名 (又は建具と戸の種類)	U				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

**3 設備機器の仕様**

+P.16~17

□ 住戸全体を暖冷房	→ □ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの
□ 居室のみを暖冷房	□ パネルラジエーターで以下のいずれかを熱源とし、かつ断熱材を複数あるもの ①のいずれかを選択 ②石油潜熱回収型給湯機器(エコフィール)のモード効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5~7地域)のもの ③ガス潜熱回収型給湯機器(エコジョーズ)のモード効率79.3%以上(4地域)、82.5%以上(5~7地域)のもの ④電気ヒートポンプ給湯機器(フローネルヒートポンプ)
□ 暖房設備	□ ルームエアコンディショナー、エネルギー消費効率の区分が(1)又は(2)のもの □ FV暖房効率86.0%以上のもの(4地域に適用)
□ 給湯設備	□ 石油潜熱回収型給湯機(エコフィール)のモード効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5~7地域)のもの □ ガス潜熱回収型給湯機(エコジョーズ)のモード効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5~7地域)のもの □ 電気ヒートポンプ給湯機(エコフィール)のJIS効率2.9以上(4地域のみ)、5~7地域は問わず)のもの
□ 照明設備	□ 非居室の全ての照明に、LED又は蛍光灯を設置している(=非居室に白熱灯又はこれ以下の性能の照明)採用しないこと

省エネ基準への適合確認のプロセス	
● 建築物の熱遮断部	→ 確認する地域の区分の基準にすべての「適合」又は「該当部位なし」
● 建築物の熱遮断部	→ 「適合」となります。
● 設備機器の仕様	→ すべての設備でいずれかの仕様を選択

省エネ基準適合
<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適

**誘導基準適合 チェックリスト**

作成者:	記入日:
年 月 日	
<b>地域の区分</b> <input type="checkbox"/> 4地域 <input type="checkbox"/> 5~7地域	
建設地: 郡道 府県 町村	

**1 断熱材の熱抵抗R**

+P.8~13

部位	断熱工法の基準値	断熱材の製品名と厚さ	熱抵抗R [m²K/W]	適合 不適合
屋根	□ 軸組充填: R≥5.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥5.7			
	□ 外 壁: R≥5.8		mm	
天井	□ 軸組充填: R≥4.4	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥4.4			
	□ 外 壁: R≥4.8		mm	
壁	□ 軸組充填: R≥2.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥2.7			
	□ 外 壁: R≥2.3		mm	
床 (外気に接する部分)	□ 軸組充填: R≥3.4	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥3.4			
	□ 外 壁: R≥3.1		mm	
床 (その他の部分)	□ 軸組充填: R≥2.2	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥2.2			
	□ 外 壁: R≥2.3		mm	
土間床等の外周部分の基礎壁 (外気に接する部分)※	□ 軸組充填: R≥1.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥1.7			
	□ 外 壁: R≥1.7		mm	
土間床等の外周部分の基礎壁 (その他の部分)※	□ 軸組充填: R≥0.7	製品名 (又は断熱材の種類)	厚さ	R <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	□ 枠組充填: R≥0.7			
	□ 外 壁: R≥0.7		mm	

※玄関、勝手口等の土間床部分の断熱を省略する場合には、当該部分を除く基礎壁について確認してください。

**仕様基準****2 開口部(窓、ドア)の熱貫流率U  
と日射遮蔽対策**

+P.14~15

部位	基準値	製品名	窓(ドア)アクリル 熱貫流率U [W/(m²K)]	窓(ドア) 遮蔽率	窓(ドア) 日射遮蔽率 U(%)	窓(ドア) 遮蔽率 η(%)	適合 不適合
4地域	US2.3	製品名 (又は建具とガラスの種類)	U				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
5~7地域	US2.3	製品名 (又は建具とガラスの種類) ※別紙参照	U	η			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
ドア	US2.3 5~7地域 US2.3	製品名 (又は戸の種類)	U				<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

**3 設備機器の仕様**

□ 住戸全体を暖冷房	→ □ダクト式セントラル空調機で、ヒートポンプを熱源とするもの
□ 居室のみを暖冷房	□ パネルラジエーターで以下のいずれかを選択して設置する場合を除く ①のいずれかを選択 ②石油潜熱回収型給湯機器(エコフィール)のモード効率83.0%以上(4地域)、87.8%以上(5~7地域)のもの ③ガス潜熱回収型給湯機器(エコジョーズ)のモード効率79.3%以上(4地域)、82.5%以上(5~7地域)のもの ④電気ヒートポンプ給湯機器(エコフィール)
□ 暖房設備	□ ルームエアコンディショナー、エネルギー消費効率の区分が(1)又は(2)のもの □ FV暖房効率86.0%以上のもの(4地域に適用)
□ 給湯設備	□ 石油潜熱回収型給湯機(エコフィール)のモード効率81.3%以上(4地域)、77.8%以上(5~7地域)のもの □ ガス潜熱回収型給湯機(エコジョーズ)のモード効率83.7%以上(4地域)、78.2%以上(5~7地域)のもの □ 電気ヒートポンプ給湯機(エコフィール)のJIS効率3.3以上のもの
□ 照明設備	□ 全ての照明設備がLEDである

誘導基準への適合確認のプロセス	
● 建築物の熱遮断部	→ 確認する地域の区分の基準にすべての「適合」又は「該当部位なし」
● 建築物の熱遮断部	→ 「適合」となります。
● 設備機器の仕様	→ すべての設備でいずれかの仕様を選択

誘導基準適合
<input type="checkbox"/> 適合 <input type="checkbox"/> 不適